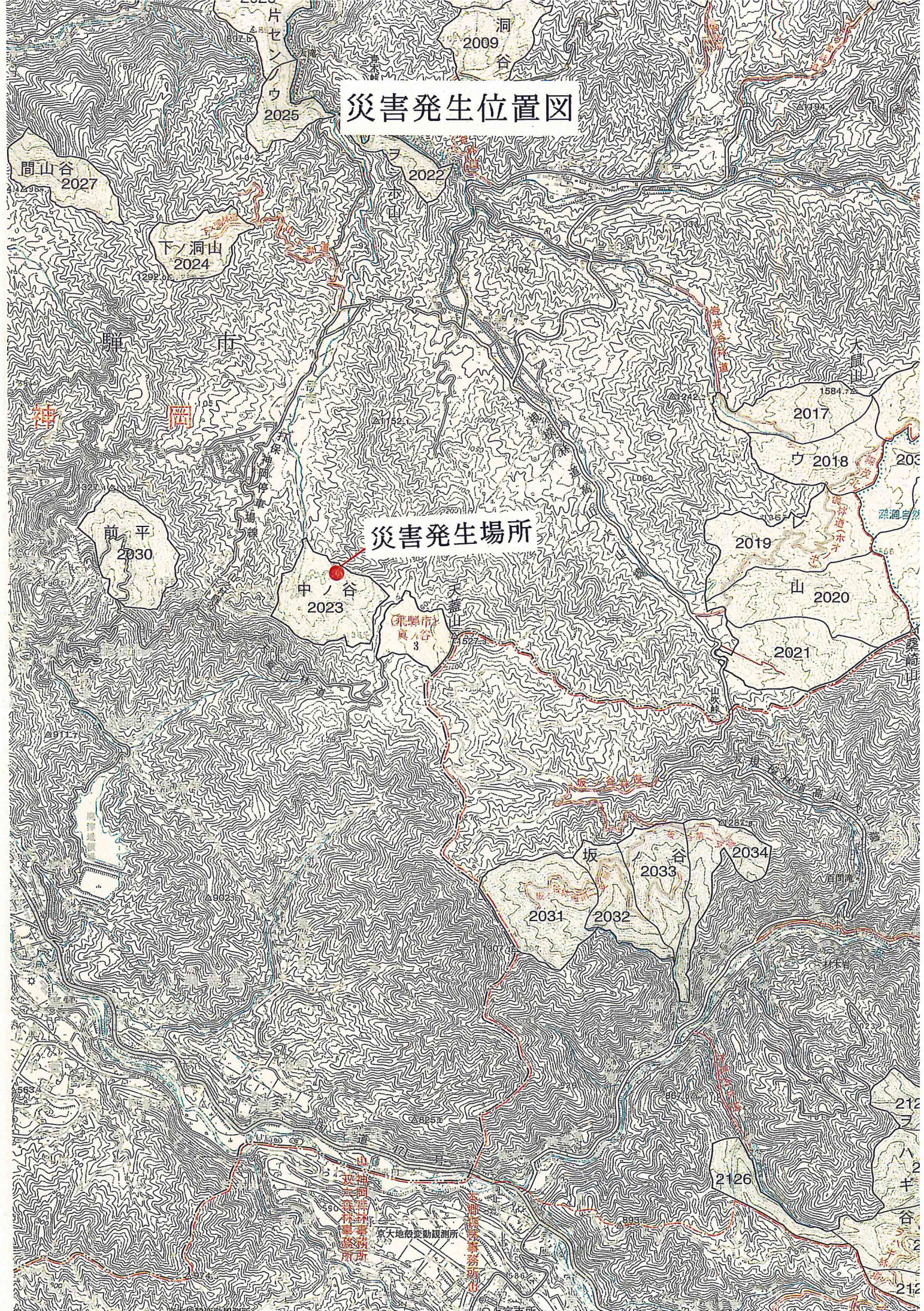


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

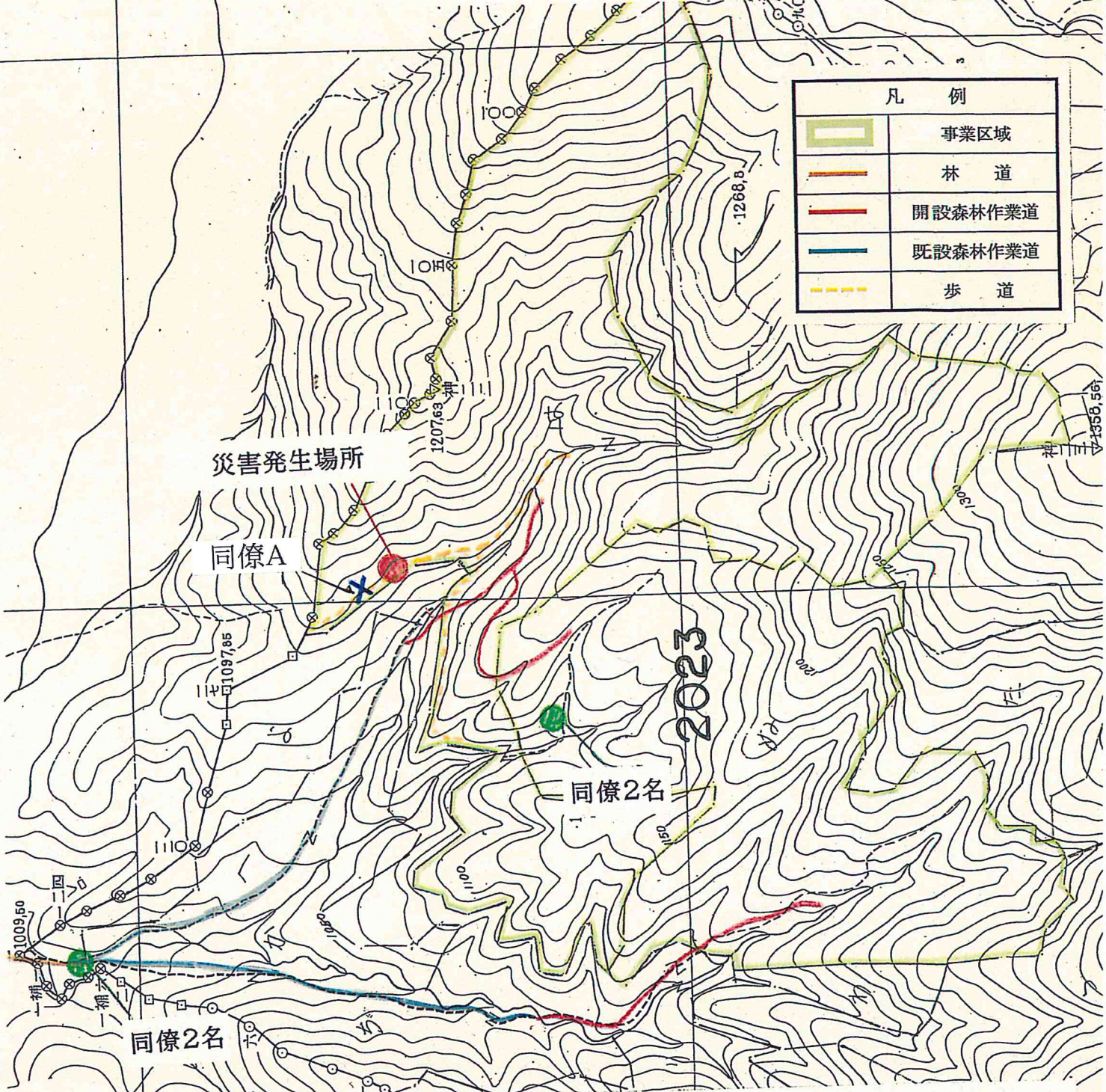
25-7

1 署 等 名	飛騨森林管理署
2 事業の種類	請負事業(造林事業)
3 災害発生日時等	平成25年9月9日(月) 15時00分頃発生 怪我の程度:右足腓骨骨折 休業見込み:40日間
4 災害発生場所	岐阜県飛騨市神岡町 中ノ谷国有林2023は林小班
5 契約相手方	飛騨市森林組合
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢:46歳 性別:男 (経験年数17年) 雇用区分:常雇 社会保険等加入状況:(健)、(厚)、(労)、(雇)、(退)
8 従事作業	森林環境保全整備事業:(保育間伐活用型)伐倒木の除去作業
9 災害概況	<p>当日、被災者(班長)は同僚5名と伐倒木の除去作業を、2名体制で歩道(被災地)、土場、河川の3箇所に分かれて行っていた。</p> <p>15時00分頃、被災者は歩道上に倒れていた伐倒木A(カラマツ材長10m、元口径22cm、全木)を除去するため、チェーンソーで元口から4mの位置(径20cm)を一旦切断し、更に中間付近(径21cm)で切断したところ、伐倒木Aの上に載っていた伐倒木B(カラマツ材長13m、元口径27cm、全木)が転動し(約2m)、被災者の右足下腿部分に覆い被さるようになり当たり被災した。</p> <p>近くで作業をしていた同僚Aは災害に気づき、ただちに被災者を救出したが、被災者は打撲程度と思い、同僚Aの肩を借りて自力で車両のある土場付近まで下山することにした。</p> <p>被災者と同僚Aは、下山途中に河川付近と土場で作業していた同僚に災害の発生を知らせ、16時00分頃、同僚Aが運転する車両で下山した。</p> <p>16時30分頃、被災者は飛騨市森林組合に「怪我をしたが打撲程度と思われる。」と連絡し、玉舎クリニック(飛騨市古川町)に向かった。</p> <p>17時15分頃、玉舎クリニックに到着し診察を受けた結果、骨折と判明したが、緊急を要しないため、翌日設備の整った病院で治療を受けるよう指示された。</p> <p>10日朝、久美愛病院(高山市)で精密検査を受けた結果、右足腓骨骨折(11日に手術)と診断された。</p>
10 その他特記すべき事項	チェーンソー特別教育(安衛則第36条第8号、平成8年6月5日終了)

災害発生位置図

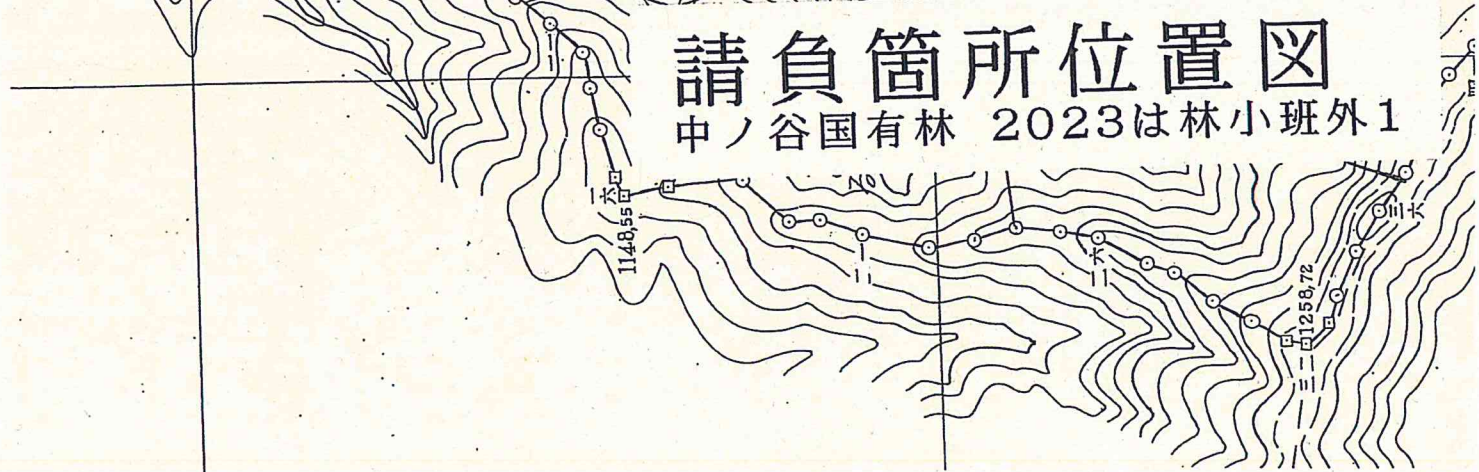


災害発生場所位置図



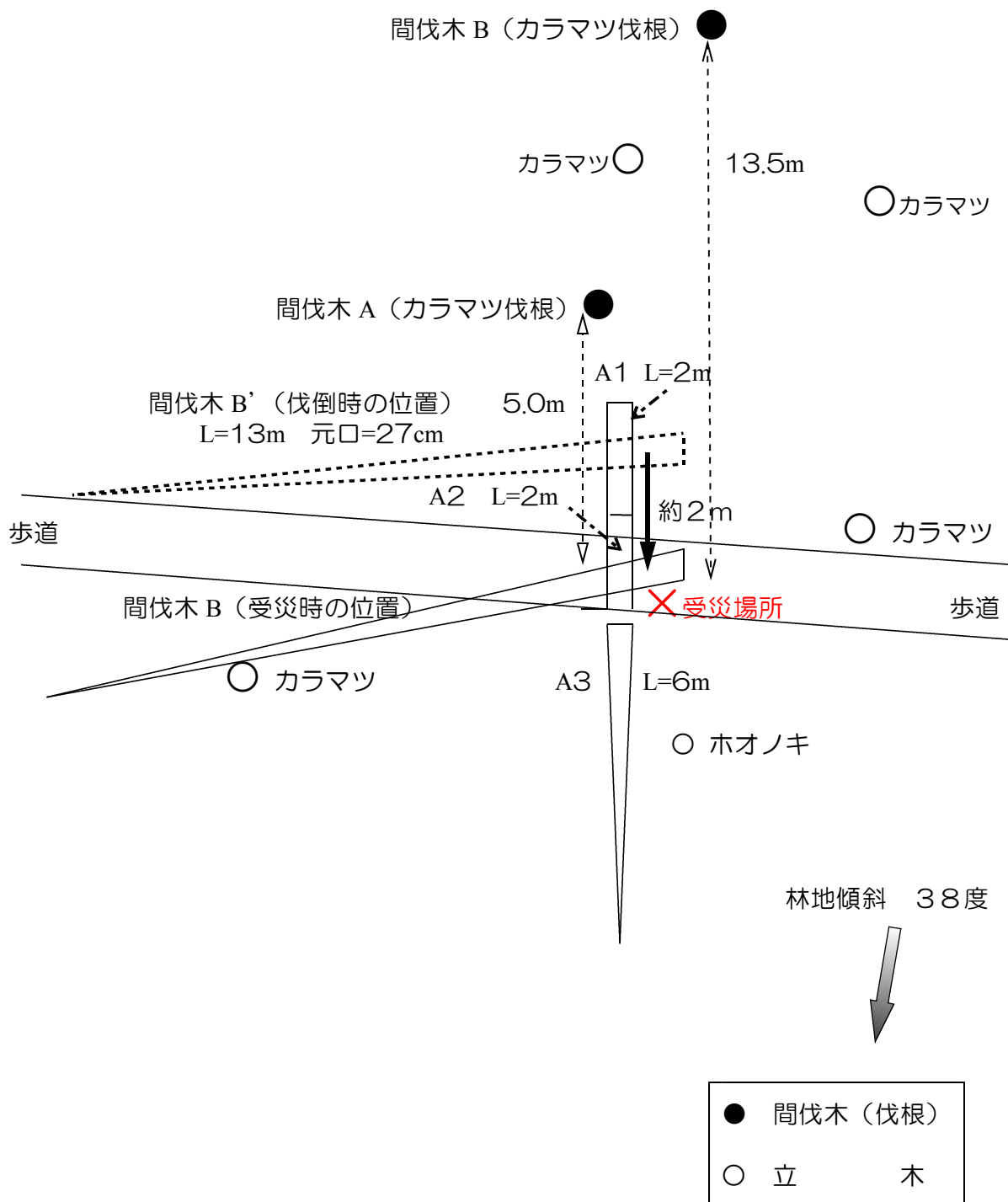
請負箇所位置図

中ノ谷国有林 2023は林小班外1

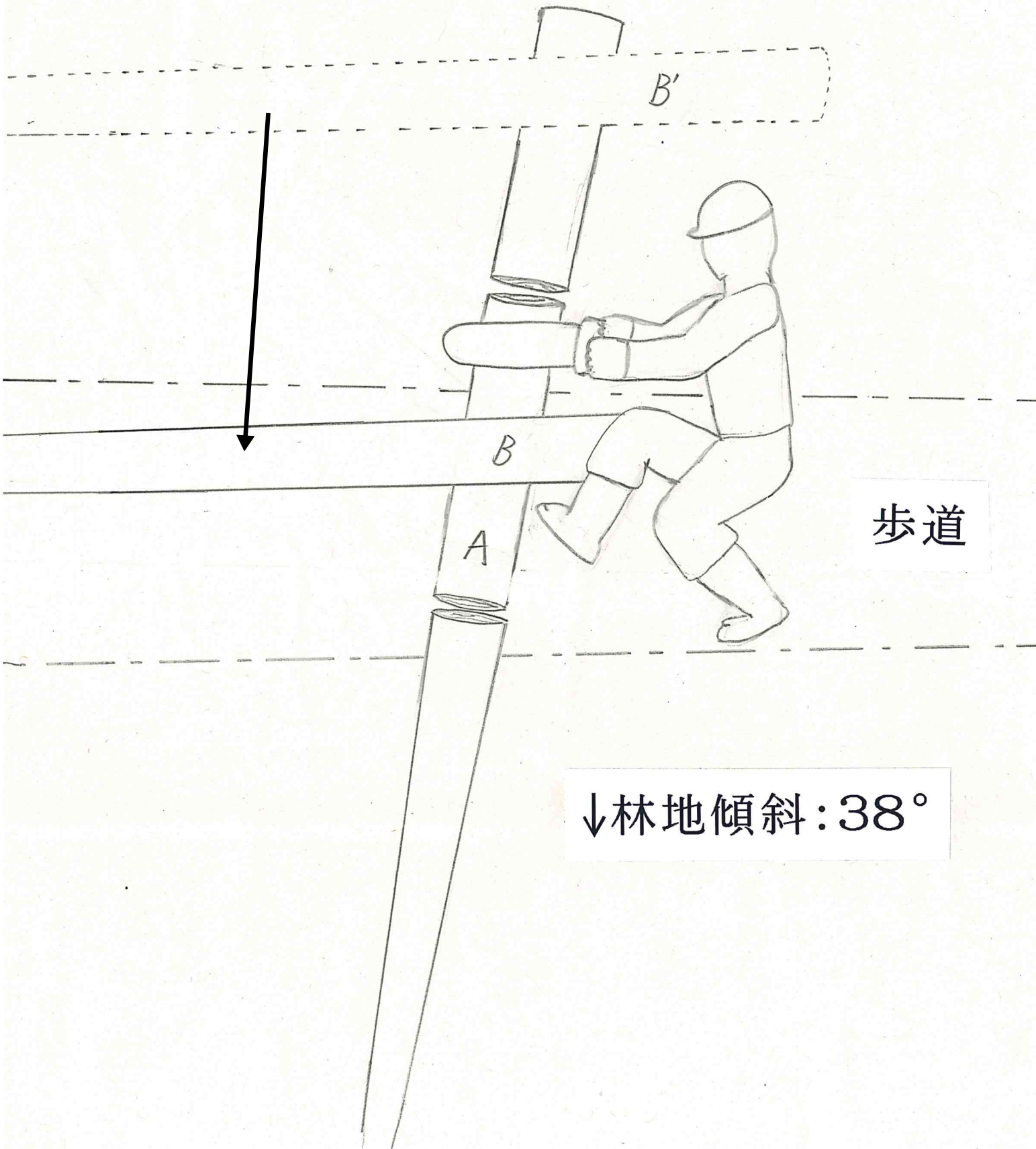


災害発生現場見取り図

(中ノ谷国有林2023林班は小班)



災害発生状況見取図



歩道

↓林地傾斜: 38°

災害発生箇所写真



* 災害発生直後の状況ではない。

